

# バードハウスで繁殖したシジュウカラ ～産卵から巣立ちまで～



## 道東自動車道と バードハウス

十勝清水IC～池田IC開通20周年記念



東日本高速道路株式会社 帯広管理事務所  
特定非営利活動法人 フェザードフレンド  
国立大学法人帯広畜産大学 野生動物管理学研究室



# バードハウスとは？

バードハウスとは「人間の自由な想像力と野鳥への愛情で作られた、フェザードフレンド（羽毛のある友人＝野鳥）たちのゲストハウス」のことです。研究や野鳥愛護のために用いられる、形、大きさ、色彩などが画一的な「巣箱」とは異なり、様々な形や色彩で芸術性の高い、人が見ても楽しいものです。



●東海大学名誉教授・織田憲嗣先生のバードハウス・コレクション



●NPO 法人フェザードフレンドのバードハウスは形や大きさが同一ですが、子どもたちに自由な装飾や色づけをしてもらっています

# NPO法人 フェザードフレンドとは？

特定非営利活動法人（NPO法人）フェザードフレンドは「豊かな大自然が広がり、森林や河畔林、都市の住宅地においても様々な野鳥種が見られる北海道に、欧米のバードハウス文化を導入する事は、文化面、精神面で豊かな生活環境を創造し、またバードハウスを用いた村おこし、町おこしに繋がると思われます」という設立趣旨のもと活動しています。



●NPO 法人フェザードフレンドが行っている探鳥会、自然観察会、野外学習会、バードハウス製作会

# 道東自動車道と バードハウスの歴史

東日本高速道路株式会社、NPO法人フェザードフレンド、帯広畜産大学は2005年から協働で、バードハウスの製作会、設置会や様々な学習会を開催しています。

特に製作会はこの10年間で約61校の小・中学校、2832人の小・中学生を対象に行われてきました。



●帯広西小学校におけるバードハウス製作会



●夕張小学校におけるバードハウス製作会



●西陵中学校におけるバードハウス製作会



●十勝平原サービスエリアでの製作会



●十勝平原サービスエリアでの事前説明会



●帯広啓北小学校のバードハウス設置会



●バードハウスの観察・清掃会



●サービスエリアでの石窯ピザの生地作り



●防災対策室でのクイズ形式の高速道路教室



●働く車の試乗会

# バードハウスの さまざまな効果

サービスエリア（SA）やパーキングエリア（PA）に設置されたバードハウスはシジュウカラ、ハシブトガラ、ヒガラ、ニュウナイスズメなどの野鳥によって繁殖用に使われます。道東自動車道のSAやPAにはライバルとなるスズメや天敵のカラス類がほとんどいないため繁殖成功率が非常に高くなっています。

バードハウスは野鳥の保護に役立つだけではなく、SAやPAを訪れる人にとって色とりどりのバードハウスやひなに餌を運ぶ親鳥の姿は「癒しの効果」があります。また、親鳥が多くの虫を捕らえるため、殺虫剤の量を減らす事もできる場合があります。



●ハシブトガラ



●ヒガラ



●ニュウナイスズメ



●枯れ野に彩りを添えるバードハウス



●バードハウスと野鳥たち

**バードハウスの製作や設置を通じて、  
離れた地域の子どもたちの交流にも役立っています。**



●夕張わくわくプロジェクトと十勝の子ども達との交流



●占冠 IC～トマム IC 開通式での交流

## 参考文献

- 井筒明男(2003)『バードハウス-野鳥たちの楽園』光文社.(光文社新書098)
- 井筒明男・新津秀幸・柳川久(2007)『バードハウス-小鳥を呼ぶ家』INAX出版.
- 柳川久・岩崎信治・幡鎌俊昭・奥調一・三井康洋・水口和之・新津秀幸(2012)「道東自動車道のサービスエリア、パーキングエリアにおける教育活動」『第11回「野生生物と交通」研究発表会講演論文集』：45-50.
- 柳川久・新津秀幸・幡鎌俊昭・小川雅敏(2009)道東道サービスエリアにおけるバードハウスを用いた環境教育と生態系サービス、「第8回「野生生物と交通」研究発表会講演論文集」：73-78.